

富士通のミドルウェアに関する最新技術を習得

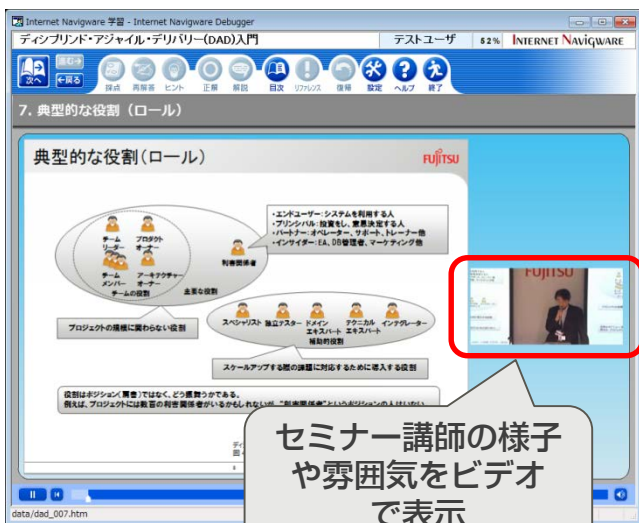
# ICT技術シリーズのご紹介

富士通のミドルウェアトレーニング eラーニング「ICT技術シリーズ」は、該当分野の卓越した技術を持つ富士通の吉田講師、数村講師が実施し、好評を博しているセミナーをストリーミング教材としたものや、研修会で使用した資料を解説するものです。セミナーや研修会に参加できなかった/もう一度資料を見たいという要望にお応えし、eラーニング化したコースです。

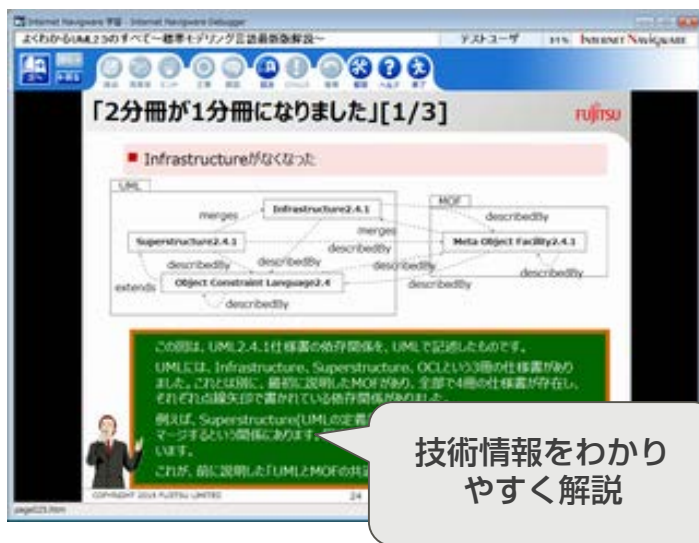
## ご利用イメージ

- 該当分野の技術情報やノウハウを容易に習得できます。

【動画形式】



【解説形式】



**Point 1** 該当分野に特化した技術について、わかりやすく解説しています！

**Point 2** 読みやすい画面レイアウトにより、内容をじっくりと読み解けます！

**Point 3** 期間内であれば、ご自分のペースで何度でも繰り返し閲覧できます！

## 商品情報

- 学習形態： eラーニング
- 受講期間： 3か月
- お申込み： FOMダイレクト <https://directshop.fom.fujitsu.com/shop/main>  
(商品カテゴリ：一般/eラーニング/富士通ミドルウェア/IT技術)

コース名/概要	形式	標準受講時間	価格 (税抜)
● ディシプリンド・アジャイル・デリバリー (DAD) 入門	動画	2時間	18,000円
ディシプリンド・アジャイル・デリバリー (DAD) は、10数年の歴史を経て発展してきた数々のアジャイル開発手法を総括し、エンタープライズにおけるソフトウェア開発に対応させる『プロセスフレームワーク』をまとめたものです。DADを理解することにより、最先端のアプローチからアジャイル開発に取り組むことができます。			
● よくわかるUML2.5のすべて ~標準モデリング言語最新版解説~	解説	1時間	18,000円
UML2.5と前版までの違いを明確にし、何がどのように変わったかを学習します。			
● VDMにおける陽仕様と陰仕様の関係 ~各種ソートアルゴリズムの仕様定義~	解説	1時間	18,000円
形式仕様記述言語VDMでは、操作 (operation) の事前条件と事後条件を論理式で記述することで機能仕様を定義できます。また、インタプリタが実行可能な操作を定義するための関数型プログラミング言語も用意されています。前者の方法で定義した機能仕様を「陰仕様定義」、後者の方法で定義した機能仕様を「陽仕様定義」といいます。本コースでは、操作を構造化してサブ操作に分割し、各サブ操作の陰仕様定義を記述することで、陽仕様定義が記述する抽象アルゴリズムの意図を明確化できることを、各種のソートアルゴリズムを例題に使って説明します。			
● Monadを知る ~圏論のMonadとHaskellのMonad~	解説	1時間	18,000円
純粋関数型プログラミング言語Haskellは、数学の圏論に基づくプログラムの意味論を言語機能に忠実に取り入れ、純粋関数型言語を現実のプログラムに応用する上で陥る様々な困難 (副作用・入出力・例外などの扱い) を解決しています。本コースでは、圏論の各概念を数学的に解説し、Haskellがいかにかこれらを忠実に取り入れているかを説明します。			
● マルチコア(CPU時代の)Javaプログラミング	解説	1時間	18,000円
ハードウェアの進化によるマルチコア(CPU)の普及に伴い、従来のコア数の少ないマシンでは発生しなかった新たな性能問題が浮上することがあります。本コースでは、Javaプログラミングの留意点について、大規模サーバでのJavaプログラミング実験を通して、メモリ関連の問題や、ロック関連の問題の解決策を提示します。			
● 関数型言語スタイルによるJava SE並行・並列プログラミング	解説	1時間	18,000円
最近注目を浴びているHaskellやScalaなどの関数型言語の流れを受けて、Java SE 8でもラムダ式やストリームAPIを採用しています。しかし、単なる機能提供では、関数型言語の長所である「品質向上や並列処理の向上」は得られないため、本コースでは、Java固有の問題点を取り上げて、いかにしてJavaプログラム品質を関数型言語に近づけるかを考察します。また、マルチコア(CPU)の普及に伴い、関数型言語を応用した並列処理も注目されていますが、大規模サーバでのプログラミング実験を通して、Java SE 8による並列処理プログラミングの実力も考察します。			

お問い合わせ先

## 富士通株式会社

ソフトウェア事業本部 富士通ミドルウェアトレーニング事務局  
E-mail : [contact-mw-training@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-mw-training@cs.jp.fujitsu.com)

ミドルウェア eラーニング

検索

今すぐ  
クリック!